

みなさまからいただいたご意見の紹介

M08.見沼田んぼの役割・活用

- ・ 営農環境への配慮、自然環境や景観の保全、見沼田んぼの治水機能維持などのご意見がありました。

M08-01 「営農環境に配慮して欲しい」

【意見例】



核都市広域幹線道路の整備に併せて、見沼田んぼのある景観を保全するため、農家が活躍できるような土地利用や、土地利用の自由度の向上について考える必要がある。

(ワークショップでいただいたご意見)



核都市広域幹線道路の整備後の、農地分断による営農環境の悪化が心配だ。

(ワークショップでいただいたご意見)

M08-02 「自然環境への影響が心配だ」

【意見例】



見沼田んぼには珍しい鳥や生き物が生息しているため、道路整備やそれに伴う企業進出により、見沼田んぼの生態系や風景に悪影響が出ないか心配だ。

(ワークショップでいただいたご意見)



道路整備の際、見沼田んぼを過度に変更すること無く、出来る限り現況のまま残してほしい。

(東京都北区在住の方からアンケートでいただいたご意見)



核都市広域幹線道路の整備をこの地域で行う必要性、地域活性化や交通課題解消への効果などの根拠データが示されておらず、見沼田んぼの自然環境への影響を考慮すると、道路整備の必要性に疑問を感じる。

(ワークショップでいただいたご意見)



観光推進や企業進出による、見沼田んぼの風景や環境の悪化が懸念される。

(ワークショップでいただいたご意見)

M08-03 「見沼田んぼへの影響に配慮して進めて欲しい」

【意見例】



グリーンインフラとしての見沼田んぼを損なわないよう、道路整備を進めてほしい。

(埼玉県さいたま市緑区在住の方からワークショップでいただいたご意見)



核都市広域幹線道路のルートや構造（高架・地下化など）は、見沼田んぼの環境に配慮して柔軟に検討してほしい。

(埼玉県さいたま市緑区在住の方から沿線地域住民への情報提供と意見聴取でいただいたご意見)



見沼田んぼの自然や景観保全のため、見沼三原則を念頭に置くことや自然環境への十分な配慮が必要である。また、見沼田んぼの自然環境への影響について、検証した上で配慮してほしい。

(ワークショップでいただいたご意見)